

CS 川越市立南古谷小学校 学校だより 学年末号

令和8年3月26日発行



なのはな



【学校教育目標】

- かしこく
- ゆたかに
- たくましく



修了の 校門を出て 春満ちる

校長 嘉手川 満

あたたかい春の光に包まれる季節となりました。

3月24日は、卒業式。保護者や地域の皆様に見守られながら学び舎を後にした卒業生の背中は、希望に満ちあふれ、非常に頼もしいものでした。

そして本日、1年生から5年生のこどもたちも、無事に修了式を迎えました。卒業生が繋いだ伝統のバトンを受け継ぎ、1つ上の学年へと進むこどもたちの表情は、1年前にはなかった自信に満ちています。

春休みは、次なる飛躍に向けた「心の根」を育てる大切な時間です。ご家庭でも、お子様の1年間のがんばりに対し温かな言葉を掛けていただくとともに、ご家庭や地域でゆったり楽しく過ごし、心の根にたっぷり栄養を蓄えていただきたいと思います。気持ちを新たに、4月に会えることを楽しみにしています。

この1年、本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

総合的な学習の時間 4年生

本校では、総合的な学習の時間を「菜の花」と呼んでいます。4年生では、環境を整えて気持ちよく過ごせる街にするために、地域の実態を調べ、何ができるかを考え、実践する学習を行っています。

ごみ拾いのボランティアを計画したこどもたちがいます。ごみを拾っていたところ、地域の方が声を掛けてくれ、頑張っているからと菜の花をくださいました。「菜の花の学習をしていたら、菜の花をもらえた!」と大喜びのこどもたち。これからも、自分にできることを続けられるようにしていきたいです。お声掛けくださった方、ありがとうございました。



菜の花、いただいたよ!



できる人が
できるときに
できることを

学校運営協議会による「にこにこサポート」のプレ事業「清掃活動」が行われました。

サポートクルーの皆さんが、階段や靴箱を掃除しました。ありがとうございました。

今回の取組を活かし、来年度、様々なボランティアを募集していく予定です。

